

北七ツ淵集落活動センター「たけのこの里」 (高知市)



開設時期	H28.3.13
運営主体	北七ツ淵集落活動センター運営協議会
構成集落	菅ノ草
人口・世帯数	14人・5世帯 (R7.6月末時点)

地域の自慢
「七ツ淵」は、7つの淵（滝）があることから名付けられ、ハイキングコースとして有名なスポットです。
また、昭和55年に七ツ淵筍加工組合を設立し、タケノコと四方竹の生産・加工販売を行っています。

○ 地域のこれから

『「協働の力 七ツ淵」集落営農の仲間みんなが教えあい、協力し合い共に働き、豊かな自然と伝統ある神社のもとに、技術と伝統を受け継ぐ』をスローガンに、これからも地域を守る活動を続けていきます。

拠点施設
情報

北七ツ淵公民館
(高知市七ツ淵1451)
088-895-2312 (高知市土佐山地域振興課)



○ 主な活動内容

〈タケノコ、四方竹の生産・加工販売〉

七ツ淵のタケノコと四方竹は、生産者自身が手入れした竹林で丁寧に生産しており、質が高く、まさに地域の誇りです！
収穫してすぐに蒸して、翌日には氷詰めで県内外へ出荷します。



〈タケノコ狩り体験〉

毎年4月中旬には、秦小学校の児童を対象に、タケノコ狩り体験を実施しています！
体験後は、七ツ淵神社の散策、昼食にはタケノコご飯や煮物を食べて楽しめます！



〈七ツ淵神社 大祭〉

11月13日に開催される伝統的な地域のお祭り。旬の四方竹を使ったお寿司の販売や餅投げがあり、毎回盛り上がります！



○ 活動への思い

「七ツ淵のタケノコを絶やしたくない」という思いで、地域で力を合わせて取り組んでいます。
また、7つの淵と七ツ淵神社などの自然を楽しめる環境も守っていきます。(会長 山本 巖)

